



たづがね

(鵲が音)

2月7日発行

笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子



もうすぐ春です・・・暦の上では、春です。2月4日立春が過ぎました。

先週の寒さが嘘のように、暖かい日差しが校舎内に差し込んできます。1月は「行く」、2月は「逃げる」3月は「去る」などとも言われますが、気がつけばもう2月です。季節の変化と共に人も成長しています。

寒波の影響

1月25日（水）臨時休業になりました。

1月26日（木）の早朝に除雪車が入り、駐車場の確保ができました。お陰様で無

事に授業参観・学校説明会・学校評議委員会を終えることができました。

ところが、断水の恐れがあるということで、

1月27日（金）は、給食後、12時40分に下校ということになりました。早朝でしたが、学校からのメール配信と子ども会の会長さんの力をお借りして二重体制での連絡ができました。無事に登下校できましたことに改めて

御礼申し上げます。ご協力、誠にありがとうございます。

その後、本校が臨時の給水所となり一時は、断水の心配もいたしました。しかし、節水に協力していただいたお陰で地域住民の方も大きな混乱もなく過ごすことができ、安堵いたしました。

今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。



なわとび大会 白団が見事優勝

2月2日（木）になわとび大会が行われました。冬の期間の体力アップとなわとびの技能向上をねらって練習を続けてきました。子どもたちは練習の成果を大いに発揮しました。体育館には熱気があふれ大きな声援が響きわたりました。自己の記録に挑戦するだけでなく仲間を応援する姿も立派でした。

